

※「消えるボールペン」で記入しないでください。

# 出生届

平成 年 月 日届出

愛知県一宮市長殿

受理 平成 年 月 日 第 号	発送 平成 年 月 日					
送付 平成 年 月 日 第 号	愛知県一宮市長 印					
書類調査		戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票

本届書中  
字加入 字訂正 字消除

(1) 生	子の氏名 (よみかた) (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏 名	父母との 続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 ( <input type="checkbox"/> 男 ) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 ( <input type="checkbox"/> 女 )
(2) ま	生まれたとき	平成 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後	
(3) 来	生まれたところ	番地 番 号		
(4) た	住 所 (住民登録を するところ)	(よみかた) マンション名等 世帯主の氏名	番地 番 号	世帯主との 続き柄 子
(5) 生	父母の氏名 生年月日 (子が生まれた ときの年齢)	父 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (満 歳) <input type="checkbox"/> 平成	母 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 (満 歳) <input type="checkbox"/> 平成	
(6) ま	本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	筆頭者 の氏名	番地 番	
(7) 子	同居を始めた とき	<input type="checkbox"/> 平成 年 月	〔結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください。〕	
(8) の	子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9) と	父母の職業	(国勢調査の年の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
母	その他			
届	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 1. 母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
出	住所	番地 番 号		
人	本籍	番地 番	筆頭者 の氏名 <input type="checkbox"/> (6) と同じ	
	署名	印	<input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日生 <input type="checkbox"/> 平成	
事件簿番号		連絡先 電話( ) 番 自宅・勤務先・携帯		

## 記入の注意

黒のボールペンまたは黒のインキで書いてください。(消えるボールペンなどで書かないでください。)

子の本籍地でない役場に出すときは2通出してください。(役場が相当と認めたときは1通で足りることもあります。)2通の場合でも、出生証明書は原本1通と写し1通でさしつかえありません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

◎一宮市に出す場合、届書は1通でさしつかえありません。

◎届出人の印と母子健康手帳をご持参ください。

## 出生証明書の記入の注意

出生証明書(11)欄の体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

出生証明書(14)欄のこの母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1. 2. 3 の順序に従って書いてください。

# 出生証明書

子の氏名		男女の別	1. 男 2. 女
生まれたとき	平成 年 月 日	午前 時 分 午後	
出生した ところ及び その種別	出生したところの種別	1 病院 4 自宅	2 診療所 5 その他
	〔出生したところの種別1~3〕 施設の名称	番地 番 号	
(10) 体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル	
(11) 単胎・多胎の別	1 単胎	2 多胎 ( 子中第 子 )	
(12) 母の氏名		妊娠週数	満 週 日
(13) この母の出産した子の数	出生子 ( この出生子及び出生後死亡した子を含む )	人	胎
(14) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 (住所)	平成 年 月 日	番地 番 号 印

◎夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。